

「やってる感」だけでは済まされない! 本気のコロナ対策を!

新型コロナウイルス感染症の感染者が、日本国内で初めて確認されたのが1月16日。震源地となった中国の武漢が閉鎖されたのが1月23日。大問題として世界各国が対応しましたが、政府はなかなか具体的には動きませんでした。2月に国会に提出された本年度予算にもコロナ対策費は無し。見るに見かね2月下旬にわが会派は、不要不急な部分をコロナ対策費に振り替える組替予算案を提出。しかし、その案は与党によりわざわざ多数決で否決されました。

そしてそれから2ヶ月以上経った4月下旬、ようやく政府はコロナ対策のための補正予算を出してきました。しかし、収束にはほど遠く、経済も医療もギリギリな状態にも関わらず、国会は総理の意向もあり無理やり閉会となりました。これだけ多くの国民が困窮している中、何をしているのでしょうか? 国民のために働く気の無い多くの議員は、国政の場から去るべきです。



数々の議員立法を作成



政府与党がもたつく中、今回は、野党議員の提案や議員立法が、政府の政策にも採用されました。一人10万円一律給付やテナント家賃の補助などは、落合貴之も関わり野党側から提案され、政府が採用しました。また、公的な企業再生支援の仕組みを整備する議員立法の筆頭提出者となり、国会審議では、政府案は西村大臣が、対案は落合貴之が答弁に立ちました。

失業者が200万人に迫っています。多くの事業者が減収、赤字に苦しんでいます。今、政治が働くべきです。

政府のコロナ対策につき、ご意見、ご要望、質問などございましたら、ご連絡ください。誰も見捨てられることなく、この苦境を力を合わせ、なんとか乗り切らなくてはなりません。

落合貴之はみなさまの個人献金で活動しています

落合貴之は、特定の利権を代弁するのではなく、真の国民の代表を目指し、企業団体献金を受け取らず、地元のみなさまのボランティアとカンパ(個人献金)に支えられ活動を続けてまいりました。私の活動をボランティアで支えてくださる方、個人献金で支えてくださる方、是非、事務所までご連絡をお待ちしております。

衆議院議員 落合貴之 事務所

contact@
ochiaitakayuki.com

- 〒154-0017
東京都世田谷区世田谷
1-12-14 原ビル 2F
- TEL:03-6312-4505
- FAX:03-6312-5308

RIKKEN
MINSHU
号外

立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町
2-12-4 ふじビル3F
Tel. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302
goiken@cdp-japan.net
http://cdp-japan.jp/

立憲民主
The Constitutional Democratic Press